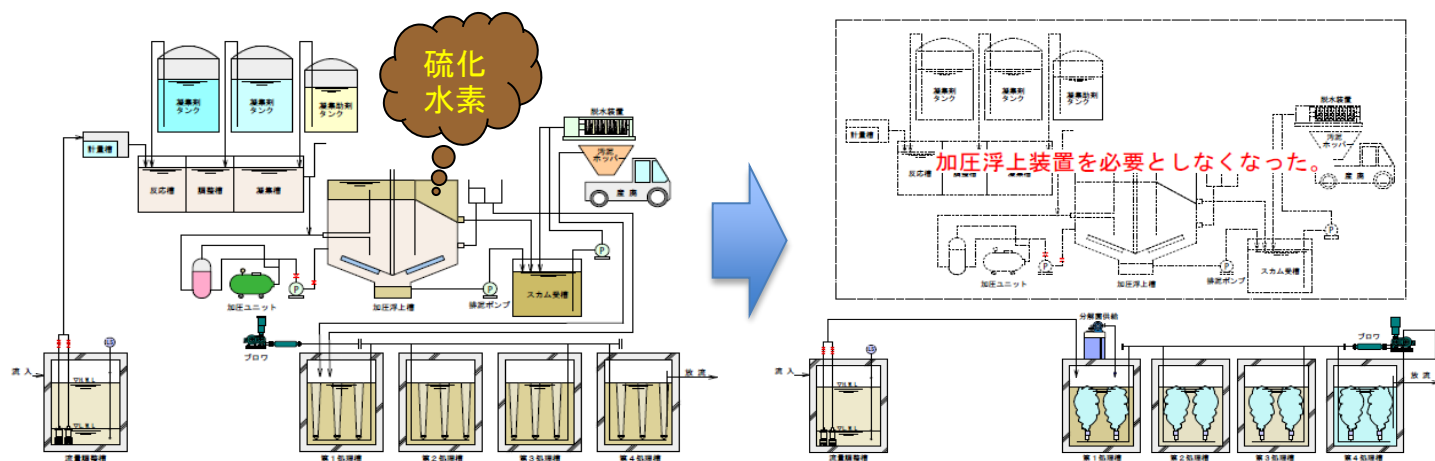


ホテル厨房排水処理場改善レポート

納入年月日	1998年10月
場 所	兵庫県
生 産 物	ホテル厨房排水
課 題	硫化水素低減と基準値クリア
解 決 策	処理槽にアクアブラスターの原型を設置



BOD : 800mg/ℓ
S S : 600mg/ℓ
n-hex: 150mg/ℓ

BOD : 120mg/ℓ
S S : 80mg/ℓ
n-hex: 10mg/ℓ



年間経費削減額

項 目	既設処理	アクアブラスター設置後	差 額
汚泥回収費	12,000,000	0	▲12,000,000
凝集剤等薬剤費	5,840,000	0	▲5,840,000
電気消費量	1,800,000	1,950,000	150,000
夜間管理人件費	3,285,000	0	▲3,285,000
バイオ	0	1,200,000	1,200,000
定期メンテナンス	0	600,000	600,000
合 計	22,925,000	3,750,000	▲19,175,000

コメント

大手ゼネコンが設置した、著名ホテルの厨房排水処理設備から、高濃度の硫化水素が発生し、放流基準値をオーバーしていたが、アクアブラスターのプロトタイプを設置する事で、硫化水素は、0.0ppmとなり、加圧浮上装置を使用することなく、放流基準値をクリアすることに成功した。これがきっかけとなり、他の一流ホテルにも波及し、『汚泥処理なしの排水処理設備』(SSを放流基準以下まで処理)として、兵庫県から出資を受け、現在のアイエンスの技術の基礎になっている。



<https://www.aience.co.jp/>
